

令和3年度使用中学校教科用図書採択理由

岩手大学教育学部附属中学校

教科名	種目	発行者	採択理由
国語	国語	教育出版	学習材の冒頭に「学びナビ」を据え、思考ツール等の図を用いながら学習用語や読みの視点を分かりやすく伝え、課題解決や作品を読み深めるための工夫がなされている。また、新しい社会を生きる生徒に対して大きな示唆を与えるような作品が多く配列されている。
	書写	教育出版	国語や他教科の書く活動との関連を意識した題材が多く配置されている。また、短冊や色紙など芸術性のあるものから、はがきや便箋、入学願書の書き方や面接シートの書き方などの実用的な資料まで幅広くかつ分かりやすく掲載しており、実際に生徒が活用することを想定した配列となっている。
社会	社会 (地理的分野)	帝国書院	全体を通して「持続可能な開発目標」(SDGs)と関連付けた構成となっており、持続可能な社会づくりに向けて考えを深められるよう配慮されている。また、大判で見やすい写真を豊富に用いて興味・関心を引き出し、主体的に課題解決的な学習に取り組めるよう工夫されている。
	社会 (歴史的分野)	東京書籍	単元全体や節ごとにそれぞれを貫く学習課題が設定されており、見通しをもって学習を進められるよう工夫されている。また、働かせる見方・考え方が明示されていて、それを意識しながら課題を追究する構成になっている。
	社会 (公民的分野)	東京書籍	各単元とも、導入、展開、まとめの構造になっており、深い学びにつながる課題解決的な学習が展開されるよう配慮されている。また、AIやIoT、インクルージョンなど、現代社会の特徴を示す内容にも注目した構成になっている。
	地図	帝国書院	大判の紙面を生かして、地域間の結びつきが捉えやすいよう工夫されている。また、土地の高さや利用による色分けが見やすいこと、ユニバーサルデザインフォントを使用することで、集中して学習に取り組むことができるよう配慮されている。
数学	数学	東京書籍	生徒の生活経験に即した身近な素材を用いて単元を貫く題材が扱われており、その単元において身につけた力を活用し、課題解決に向かうことができるような工夫がされている。それらの学習を通して、思考力・判断力・表現力等が育まれていくよう配慮されている。また、数学を生活や学習に活用する場面を設け、数学の有用性を実感させることで、学習への意欲が高まるように配慮されている。
理科	理科	東京書籍	本文全編にわたって、生徒の気付きや疑問をもとに課題を設定し、自分の言葉で考えを表現しながら課題解決ができるよう工夫されており、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。また、デジタルコンテンツ等のICTの活用事例が数多く掲載され、生徒がつまづきやすい内容では「例題」や「考え方」を示すなど、個に応じた指導に対応できるよう工夫されている。

令和3年度使用中学校教科用図書採択理由

音楽	音楽 (一般)	教育芸術社	教材ごとに学習指導事項と共通事項を関連付けて示されている。また、身に着けるべき資質・能力とそれを取り扱う教材が整理され、視点を明らかにして音楽活動ができるように工夫されている。
	音楽 (器楽合奏)	教育芸術社	学習内容と教材の関連を明記し、配列されている。生徒の実態に応じて基礎から発展的合奏まで学習できるよう工夫されている。
美術	美術	日本文教出版	題材ごとに「造形的な視点」を提示することで、主体的、対話的で深い学びにつながるように構成されている。また、日常生活の中の美術作品や美術と社会、地域との関連を図った題材を多く取り上げ、造形的な見方・考え方を捉えられるよう工夫されている。
保健体育	保健体育	東京書籍	学習課題を明確に捉え、身近な事柄との関連で考察したり活用したりするなど、知識を活用して多面的に思考力・判断力・表現力等を育むことができるよう工夫されている。また、系統性を重視した構成で、生徒が今日的な課題に対して主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。
技術・家庭	技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	調査・分析などの思考活動を中心とした科学的な知見に基づき、よりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成するよう工夫されている。また、各内容とも、「知識や技能を身に付ける、問題解決、学習したことを社会に生かす」の順で系統的に配列され、問題解決的な学習を中心としている。
	技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	1時間単位の学習内容が分かりやすく示されており、「導入課題」で学習意欲を持たせ、学習のゴールまで見通しを持ち問題解決的に学習が進められるよう工夫されている。また、科学的根拠に基づく説明や資料を掲載し、主体的に学習に臨むことができるよう工夫されている。
外国語	英語	三省堂	深みのある題材を通して、これからの社会を生きる子どもたちの豊かな心を育むことができる内容となっている。また、相手意識のある言語活動の設定や、視聴覚教材を含む自主学習への支援が充実しており、主体的に学びに向かうことができるよう工夫されている。
道徳	道徳	光村図書	視点を変えた問いをもとに発問を吟味することにより、物事を多面的・多角的に考える力が育成できるよう工夫されている。また、他教科、他領域へのつながりを意図した教材を活用し、意図的に小単元を組んで学習することにより、生徒の思考の広がりが期待できるよう配慮されている。